



2004年7月20日

株式会社 三和化学研究所
代表取締役社長 山本一雄

汎用自動分析装置に適應可能な 血清中前立腺特異抗原 (P S A) 測定用試薬「イノテック P S A」を新発売

株式会社 三和化学研究所 (本社 / 名古屋、社長 / 山本 一雄、スズケングループ) は、汎用の自動分析装置への適應を初めて可能にした、血清中の前立腺特異抗原 (P S A) 測定試薬「イノテック P S A」を発売いたします。

医療機関等での P S A 検査は、そのほとんどが専用測定機器と専用試薬との組み合わせで測定されています。「イノテック P S A」は、病院をはじめ臨床検査受託機関等が、日常検査に用いている各種の自動分析装置に適應が可能となった初めての試薬です。本製品は、測定に必要な検体量 (血清) が $8 \mu\text{L}$ と微量であり、測定時間も約 10 分と短時間化を可能にしました (標準的操作法の場合)。

前立腺がんは、欧米において患者数が多く、米国では男性の臓器別がん死亡率で肺がんについて第 2 位と報告されています。日本においても、食生活の欧米化や高齢化が進んできたことにより、罹患率、死亡率ともに近年増加傾向を示し、2015年には患者数が約 3 万人と予測されています。

P S A は前立腺組織から分泌される糖タンパクで、前立腺特異抗原と呼ばれ、前立腺がん等の前立腺疾患で血液中に漏出いたします。そのため、前立腺がんの腫瘍マーカーとして、血液中の P S A 濃度の測定は、前立腺がんの早期発見や治療効果の判定に広く利用されています。

「イノテック P S A」は、日常検査用の汎用自動分析装置への適應が可能となったことで、日常診療での P S A 検査用として、また、最近広がりつつある前立腺がん検診のスクリーニング検査用として、より利用して頂きやすい特長を備えた製品です。

新発売日	平成 16 年 7 月 22 日
希望小売価格	緩衝液 12mL × 2 本、ラテックス懸濁液 12mL × 1 本 1 セット 160,000 円 (税抜き)
製造元	株式会社 シマ研究所
販売元	株式会社 三和化学研究所

お問い合わせ先

株式会社 三和化学研究所
東京事務所広報担当 宮原
TEL03-3232-2601